

行事名	冬の樹木・冬芽観察
実施日時	平成 25 年 2 月 14 日(木曜日) 10 時 ~ 15 時 天候: 晴れ
場所	武田尾駅周辺、武庫川渓谷
テーマ	① 今月の樹「ロウバイ」 ② 武田尾の冬の樹木・冬芽観察
講師	岡田純子、溝部浩二
参加者数	34 名
内容 (項目と概要)	<p>①今月の樹「ロウバイ」(児玉勝久講師作成) 寒中に咲く黄色い花は、厳しい寒さはもうすぐ終わろうとしていることを告げています。</p> <p>②武田尾の冬の樹木・冬芽観察</p> <p>【コース】 武庫川左岸(武田尾駅～武田尾橋)→右岸(武田尾橋～温泉橋)→対岸へ渡って 昼食→右岸(温泉橋～コクサギ群生地～温泉橋)→左岸(温泉橋～武田尾駅)</p> <p>[武田尾駅～武田尾橋] ・河原にある有馬層群の流紋岩を見ながら武庫川の上流方向へ。 ヌルデ、アカメガシワ、クマノミズキ、イボタノキ、ネムノキ、マルバアオダモなど。 ・ツメレンゲの芽吹きを観察。ニガキ、ヒメコウゾなどを見て武田尾橋を渡る。</p> <p>[武田尾橋～温泉橋] ・武田尾橋を渡った所でシラキ、イロハモミジとエンコウカエデ、キブシ、ムラサキシキブなどを観察しながら日陰の寒いところを温泉橋方向へ。 ・クスノキ科のヤマコウバシ・クロモジ・アブラチャン・ダンコウバイの違いを観察する。 ・クリ、コマユミ、ガマズミの冬芽、フユザンショウの複葉を見て、カワラハンノキの雄花・雌花・葉芽を観察する。</p> <p>[温泉橋～コクサギ群生地～温泉橋] ・温泉橋の上からオニグルミ、ケケンポナシなどの群落を見て、コクサギ群生地方向へ。 ・ミツバウツギ、オニグルミ、タラ、キササゲ、ゴンズイの冬芽、ジャケツイバラの副芽など。 三大美芽の一つであるコクサギの冬芽はまだ小さい。帰りにシロダモを見る。</p> <p>[昼食後の遊び] 吉田小恵子さんの指導で、ヨシの葉に、重りとしてノイバラなどの種子を結び付けた羽を作って飛ばしました。種子の風散布の遊びです。</p>
まとめ 感想	<p>晴れて風もなく絶好の観察日和でした。</p> <p>樹木観察では上を見て、冬芽ではルーペで手元を見てと、あわただしい観察でしたが、楽しく廻ることができました。</p>

なお、主な冬芽の写真を添付しております。

クマノミズキ



コクサギ



ガマズミ



キササゲ



マルバアオダモ



シラキ



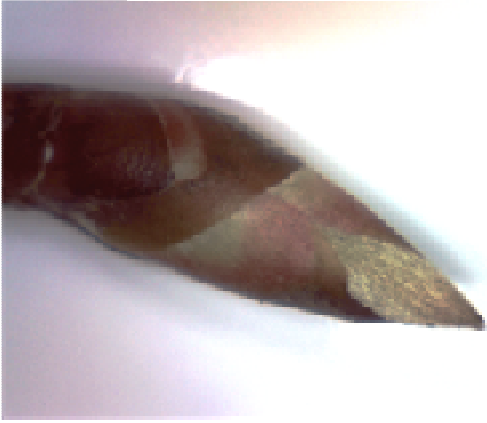
ニガキ



オニグルミ



ヤマコウバシ



クロモジ



アブラチャン



ダンコウバイ



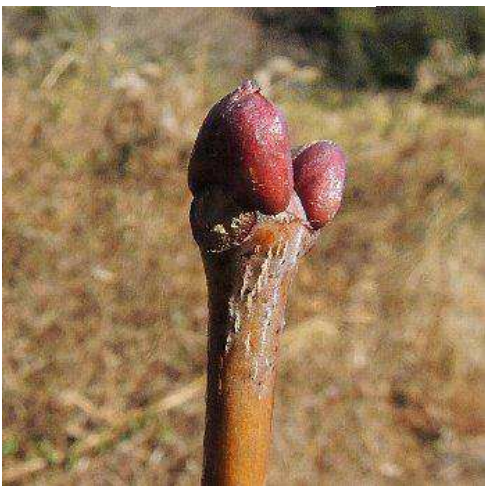
コマユミ



シロダモ



ゴンズイ



ミツバウツギ

